

第41回日本産婦人科手術学会

- 会 期** 平成31年2月2日（土）～3日（日）
- 会 場** 都市センターホテル
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1
TEL：03-3265-8211
- 会 長** 三上 幹男（東海大学医学部専門診療学系産婦人科 教授）
- 副会長** 石本 人士（東海大学医学部専門診療学系産婦人科 教授）
村松 俊成（東海大学医学部附属八王子病院産婦人科 教授）
- 常務理事会** 日時 平成31年2月2日（土）8：00～8：40
会場 第3会場（6F 606）
- 理事会** 日時 平成31年2月2日（土）8：50～9：40
会場 5F オリオン
- 総 会** 日時 平成31年2月3日（日）13：05～13：25
会場 第1会場（3F コスモスホールI）
- 情報交換会** 日時 平成31年2月2日（土）18：30～20：30
会場 5F オリオン
- 運営事務局** 株式会社 MA コンベンションコンサルティング
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402
TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192
E-mail：jsgos41@macc.jp

交通案内図 / Access Map

周辺地図



交通案内

■電車でお越しの場合

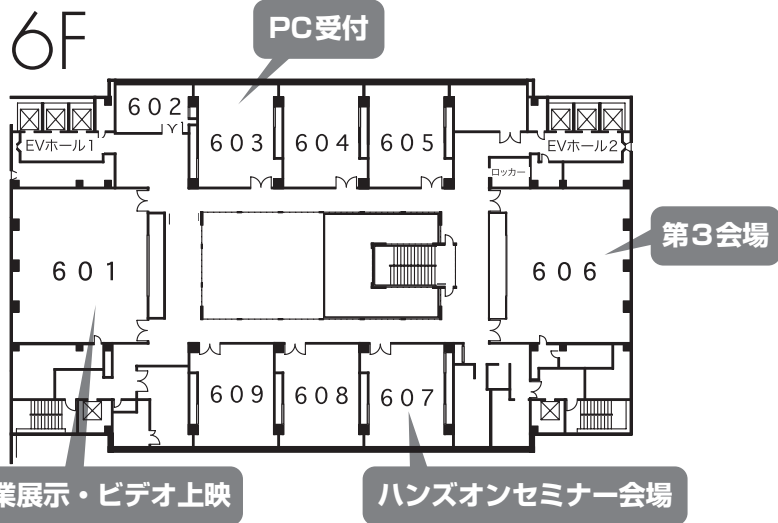
- ・東京メトロ 有楽町線、「麹町駅」半蔵門方面1番出口より徒歩4分
- ・東京メトロ 有楽町線・半蔵門線、「永田町駅」9b番出口より徒歩3分
※「永田町駅」からのアクセスは、5番出口方面の先にある9b出口が便利です。
- ・東京メトロ 南北線、「永田町駅」9b番出口より徒歩3分
- ・東京メトロ 丸の内線・銀座線、「赤坂見附駅」D出口より徒歩8分
- ・JR 中央線、「四谷駅」麹町出口より徒歩14分

■都バスでお越しの場合

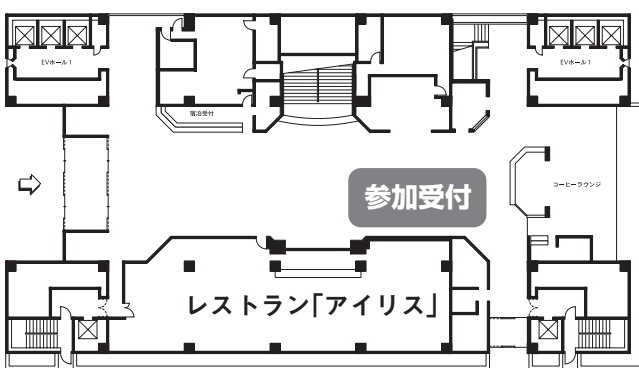
- ・平河町2丁目「都市センター前」下車（新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前）

会場案内図 / Floor Map

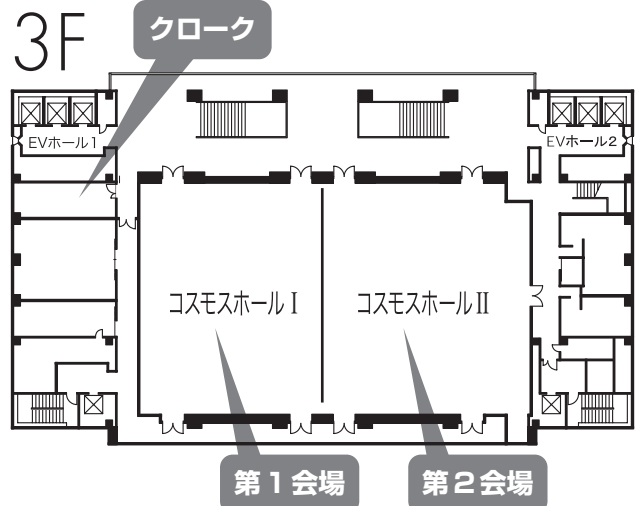
都市センターホテル



2F (ロビー階)



3F



プログラム日程表 / Program at a Glance

2月2日(土) / February 2(Sat)			
第1会場 3F コスモスホールⅠ	第2会場 3F コスモスホールⅡ	第3会場 6F 606	6F 601+ ロビー
8:00		8:00 ~ 8:40 常務理事会	企業展示・ビデオ上映 9:00 ~ 18:00
9:00		5F オリオン 8:50 ~ 9:40 理事会	
9:50 ~ 9:55 開会の辞			
9:55 ~ 11:20 特別企画 1 「LACC trial 何が良かったのか？ —俺の preventive technique for cancer cell spillage—」 座長：櫻木範明、寺井義人 演者：加藤友康、小林栄仁、馬場 長、 吉田 浩、浅井 哲	10:00 ~ 11:00 教育セッション 「子宮筋腫」 ES-I-1 ~ ES-I-6 座長：北脇 城 大須賀 穰	10:00 ~ 11:00 一般演題 「骨盤臓器脱 1」 O-I-23 ~ O-I-28 座長：伊熊健一郎 古山将康	
11:00	11:00 ~ 11:50 一般演題 「子宮筋腫」 O-I-7 ~ O-I-12 座長：藤原 浩、森田峰人	11:00 ~ 11:50 一般演題 「性器奇形・その他」 O-I-29 ~ O-I-34 座長：井上裕美、中田真木	
11:30 ~ 13:00 Special Sponsored Seminar 「子宮頸がん・卵巣がんに対する手術治療について」 座長：牛嶋公生 梅澤 聡 演者：Hee-Sug Ryu (英語) 加藤一喜 (日本語) 共催：科研製薬株式会社	12:10 ~ 13:00 ランチョンセミナー 1 「マドンナ・プラン ~両側卵巣摘出後女性へのエストロゲンとエクオールの有効性~」 座長：和泉俊一郎 演者：高松 潔 共催：大塚製薬株式会社		
13:00			
13:10 ~ 14:00 特別講演 1 「Surgery for ovarian cancer in the United States: goals, strategies and training system」 座長：藤井信吾 演者：William A. Cliby (英語)	13:10 ~ 15:00 主題 2 「若手に伝えたい頸管縫縮術の工夫： 困難な場面での対応」 座長：石本人士 村越 毅 演者：近藤英治、仲村 勝、村越 毅、 安藤 智、石岡伸一、桑原慶充、 大槻克文、瀬尾晃平 オーガナイザー：石本人士	13:10 ~ 13:45 一般演題「手術教育」 O-I-35 ~ O-I-38 座長：熊切 順	
14:00	14:00 ~ 15:00 一般演題 「卵巣・卵管癌」 O-I-1 ~ O-I-6 座長：八重樫伸生 大道正英	13:50 ~ 14:15 一般演題「子宮鏡」 O-I-39 ~ O-I-41 座長：齋藤寿一郎	
15:00	15:00 ~ 15:50 一般演題 「子宮頸管無力症」 O-I-13 ~ O-I-18 座長：田中 守、谷垣伸治	14:20 ~ 15:15 一般演題 「良性卵巣嚢腫・内膜症」 O-I-42 ~ O-I-47 座長：松島 隆 佐藤健二	
16:00	15:55 ~ 16:30 一般演題「帝王切開・その他」 O-I-19 ~ O-I-22 座長：正岡直樹		
17:00	16:40 ~ 17:10 特別企画 2「帝王切開」 座長：平松祐司 演者：小辻文和	「子宮底部横切開法のその後 ~付随する課題の解決に向けた 10年の模索と現状~」	
17:20 ~ 18:20 特別講演 2 「ロボット時代に考える腹腔鏡手術スキル向上の秘訣」 座長：小西郁生 演者：宮嶋 哲	17:20 ~ 18:20 第1会場中継 (音声とスライド)	5F オリオン 18:30 ~ 20:30 情報交換会	

P：日本専門医機構単位対象セッション

2月3日(日) / February 3(Sun)

	第1会場 3F コスモスホール I	第2会場 3F コスモスホール II	第3会場 6F 606	6F 601+ ロビー
8:00	8:00～9:50 主題3 「腹腔鏡下子宮全摘術の術式習得－悪性疾患を取り扱う立場から/良性疾患を取り扱う立場から アドバイス/ディベート－」 座長：藤井多久磨 塩田 充 演者：明樂重夫、西澤春紀、菊地 盤、馬場 長、小林栄仁、伊東史学 特別発言：中田真木 Discussant：浅井 哲 オーガナイザー：浅井 哲		8:00～8:45 一般演題 「子宮体癌 1」 O-II-19～O-II-23 座長：京 哲、横山良仁	企業展示・ビデオ上映 8:00 ～ 16:00
9:00		8:30～9:20 一般演題 「骨盤臓器脱 2」 O-II-8～O-II-13 座長：古谷健一、鎌田泰彦	8:55～9:45 一般演題 「子宮体癌 2」 O-II-24～O-II-29 座長：永瀬 智、村松俊成	
10:00	10:00～11:00 一般演題 「子宮頸癌 1」 O-II-1～O-II-7 座長：岡本愛光 竹島信宏	9:30～10:10 一般演題 「いわゆる帝王切開癒痕症候群－予防、修復－」 O-II-14～O-II-18 座長：増山 寿、渡辺 正	9:55～10:50 一般演題 「外陰腫瘍・陰腫瘍」 O-II-30～O-II-35 座長：齋藤俊章、児玉順一	
11:00	11:10～12:00 スポンサードセミナー 「子宮頸癌・卵巣癌手術に必要なマニアックな臨床骨盤解剖～再発卵巣癌治療を含めて～」 座長：榎本隆之 演者：田畑 務 共催：アストラゼネカ株式会社/MSD株式会社	10:15～12:00 主題4 「いわゆる帝王切開癒痕症候群 (So-called CSS: Cesarean scar syndrome)－予防、修復－」 座長：村上 節 鈴木隆弘 演者：村上 節、谷村 悟、新井隆成、片岡田門 Discussant：小辻文和 オーガナイザー：鈴木隆弘	11:00～12:00 一般演題 「子宮頸癌 2」 O-II-36～O-II-42 座長：齋藤 豪 田中京子	
12:00	12:10～13:00 ランチョンセミナー 2 「Surgical approaches and evidenced based strategy for neoadjuvant chemotherapy or primary surgery in ovarian cancer」座長：片淵秀隆 演者：William A. Cliby 共催：中外製薬株式会社 (英語) ♪	12:10～13:00 ランチョンセミナー 3 「帝王切開癒痕症候群の予防戦略～子宮筋層縫合を考える～」 座長：工藤美樹 演者：内田季之 ♪ 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	12:10～13:00 ランチョンセミナー 4 「進行卵巣がんに対する Aggressive surgery –ドキシソルビシン塩酸塩 リポゾム注射剤の話題も含めて～」 座長：信田政子 演者：楯 真一 ♪ 共催：持田製薬株式会社	
13:00	13:05～13:25 総会			
14:00	13:40～14:55 教育セッション 「子宮体癌手術」 ES-II-1～ES-II-7 座長：舟本 寛 小林裕明	13:50～14:55 教育セッション 「帝王切開・その他」 ES-II-8～ES-II-12 座長：竹田 省 関谷隆夫	13:25～14:25 一般演題 「症例・その他」 O-II-43～O-II-49 座長：中村圭一郎 信田政子	
15:00			14:25～15:05 一般演題 「合併症対策・その他」 O-II-50～O-II-54 座長：喜多恒和	
16:00	15:10～16:10 医療安全講習 「医療安全って誰のため？」 座長：青木大輔 演者：大上研二	15:10～16:10 第1会場中継 (音声とスライド)		
	16:10～16:15 閉会の辞			
17:00				
18:00				

♪：日本専門医機構単位対象セッション

♪：お弁当あり

学会参加者へのお知らせ

I. 受付・参加費

1. 参加受付（2F・ロビー階 エントランスホール）
2月2日（土）9：00～18：00
2月3日（日）7：00～16：00
2. 参加費と引き換えに参加章兼領収証をお渡しします。参加章に所属・氏名をご記入のうえ、会場では必ず着用をお願いいたします。
3. 会員以外の方も当日参加できます。参加費をお支払いのうえ会場内では必ず参加章を着用してください。
4. 参加費
会員・非会員：14,000 円
医学部学生・初期研修医・メディカルスタッフ（看護師、助産師など）：無料
（医学部学生は、受付にて学生証をご提示ください。）
情報交換会：無料
※参加費のお支払いは現金のみの取扱いとなります。（クレジットカードはご利用いただけません。）
5. 日本産婦人科手術学会会員の皆様には、事前にプログラム・抄録集が送付されますので、ご持参ください。当日購入の場合は、受付窓口にて1冊2,000円で販売いたします。（数に限りがあります。）
6. 日本産科婦人科学会／専門医研修出席証明、日本産婦人科医会／研修参加証について
各窓口にてe医学会カードで受付を行います。
（1）日本産科婦人科学会会員の方は、専門医研修出席証明の単位が付与されます。（会期中1回）
（2）日本産婦人科医会会員の方は、研修参加証が発行されます。（1日1枚）
※再発行はできません。必ず会場でお受け取りいただき大切に保管してください。
●e医学会カード（UMINカード）を忘れずにお持ちください。



[e医学会カードをお持ちでない方]

運転免許証等でご本人確認のうえ、登録確認を行います。

7. 日本専門医機構の単位を付与いたします。

各会場前で開始 10 分前から e 医学会カードにて受付を開始いたします。

開始後 10 分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、単位付与はされません。

① 2月2日(土)	17:20~18:20	第1会場	特別講演 2 「ロボット時代に考える 腹腔鏡手術スキル向上の秘訣」	産婦人科 領域講習
② 2月3日(日)	15:10~16:10	第1会場	医療安全講習 「医療安全って誰のため？」	専門医共通講習 (医療安全)

8. 抄録集の演者の所属表記は、演題登録者本人のデータを基本とし、抄録集全体で調整させていただきましたので、ご了承ください。

9. 学会に許可を得ていない録画・録音は、禁止いたします。

II. 口演座長の方へ

※座長受付はありません。

- ・ご担当のセッション開始予定時刻の 15 分前までに、会場内次座長席に、必ずご着席ください。
- ・プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

III. 口演演者の方へ

※演者受付はありませんが、参加受付終了後、講演開始 30 分前までに PC 受付を行ってください。

■発表時間

- ・一般演題、教育セッション：以下の表をご確認ください。

セッション名	セッションテーマ	日にち	時間	演題番号	演題種別	発表 (分)	質疑 (分)	合計 (分)
一般演題	卵巣・卵管癌	2月2日(土)	14:00-15:00	O-I-1~3	教育演題	7	3	10
一般演題	卵巣・卵管癌	2月2日(土)	14:00-15:00	O-I-4~6		6	2	8
教育セッション	子宮筋腫	2月2日(土)	10:00-11:00	ES-I-1~6		7	3	10
一般演題	子宮筋腫	2月2日(土)	11:00-11:50	O-I-7~12		6	2	8
一般演題	子宮頸管無力症	2月2日(土)	15:00-15:50	O-I-13~18		6	2	8
一般演題	帝王切開・その他	2月2日(土)	15:55-16:30	O-I-19~22		6	2	8
一般演題	骨盤臓器脱 1	2月2日(土)	10:00-11:00	O-I-23~28		7	3	10
一般演題	性器奇形・その他	2月2日(土)	11:00-11:50	O-I-29~34		6	2	8
一般演題	手術教育	2月2日(土)	13:10-13:45	O-I-35~38		6	2	8
一般演題	子宮鏡	2月2日(土)	13:50-14:15	O-I-39~41		6	2	8
一般演題	良性卵巣嚢腫・内膜症	2月2日(土)	14:20-15:15	O-I-42~43	教育演題	7	3	10
一般演題	良性卵巣嚢腫・内膜症	2月2日(土)	14:20-15:15	O-I-44~47		6	2	8
一般演題	子宮頸癌 1	2月3日(日)	10:00-11:00	O-II-1~2	教育演題	7	3	10
一般演題	子宮頸癌 1	2月3日(日)	10:00-11:00	O-II-3~7		6	2	8
教育セッション	子宮体癌手術	2月3日(日)	13:40-14:55	ES-II-1~4	教育演題	9	3	12
教育セッション	子宮体癌手術	2月3日(日)	13:40-14:55	ES-II-5~7		6	2	8
一般演題	骨盤臓器脱 2	2月3日(日)	8:30-9:20	O-II-8~13		6	2	8
一般演題	いわゆる帝王切開癒症候群-予防、修復-	2月3日(日)	9:30-10:10	O-II-14~18		6	2	8
教育セッション	帝王切開・その他	2月3日(日)	13:50-14:55	ES-II-8~12		10	3	13
一般演題	子宮体癌 1	2月3日(日)	8:00-8:45	O-II-19~23		6	2	8
一般演題	子宮体癌 2	2月3日(日)	8:55-9:45	O-II-24~29		6	2	8

セッション名	セッションテーマ	日にち	時間	演題番号	演題種別	発表 (分)	質疑 (分)	合計 (分)
一般演題	外陰腫瘍・腔腫瘍	2月3日(日)	9:55-10:50	O-II-30~31	教育演題	7	3	10
一般演題	外陰腫瘍・腔腫瘍	2月3日(日)	9:55-10:50	O-II-32~35		6	2	8
一般演題	子宮頸癌2	2月3日(日)	11:00-12:00	O-II-36~42		6	2	8
一般演題	症例・その他	2月3日(日)	13:25-14:25	O-II-43~49		6	2	8
一般演題	合併症対策・その他	2月3日(日)	14:25-15:05	O-II-50~54		6	2	8

※教育セッション、教育演題は、教育的な手術手技を扱っている演題です。

- ・その他：各座長の指示に従ってください。

■ PC 発表に際してのお願い

1. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式はPC発表です。枚数の制限はありません。
スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、1. USBメモリ、2. パソコン本体、3. CD-R、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
※Macご使用の方は、PCをご持参ください。
※動画ご使用の方は、PCをご持参ください。
※タブレットはご使用できません。
※会場スピーカーに音声は流せません。
- (3) 講演開始30分前までにPC受付(6F 603)にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付にお越しください。
- (4) PowerPointの「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。

2. USBメモリにてデータをお持ち込みの方への注意事項

【発表データ作成】

OS：Windowsのみ。

ソフト：PowerPoint2010/2013/2016

メディア：USBメモリ、CD-Rによるデータ持込みが可能です。

- ・データはWindowsにおけるPowerPoint2010/2013/2016で作成してください。
また、特殊なフォントのご使用は避けてください。(画面レイアウトの乱れを防ぐため、下記フォントの使用をお奨めします)
日本語：MSゴシック、MS Pゴシック、MS明朝、MS P明朝
英語：Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, New Georgia
- ・画面のサイズはXGA(1024×768)です。
- ・データを入れたフォルダのファイル名は「演題番号_演者名」とし、このフォルダには発表に使用するデータ以外は入れないでください。
- ・PC受付ではデータのみをダウンロードし、USBメモリはその場でご返却いたします。
- ・発表のためにダウンロードしたデータは、会期終了後、事務局ですべて消去します。

3. パソコンを持込まれる方へ

- ・外部出力できる PC をご持参ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状は D-sub15 ピンです。
- ・変換が必要な場合は、付属アダプターも各自でご用意ください。
- ・必ず AC アダプター（電源コード）をご持参ください。AC アダプターがない場合、受付いたしかねる場合もありますのでご了承ください。
- ・PC 受付にて、試写、動画・音声の有無を確認後、各ご自身のノートパソコンを持って講演会場に移動してください。講演会場では、セッション開始時刻 15 分前までに会場内下手前方の PC オペレータ席にノートパソコンをお持ちください。
- ・発表終了後ただちに PC 発表オペレータ席で、ご自身のパソコンを引き取ってください。

4. PC 受付オープン時間（6F 603）

2月2日（土）9：00～18：00

2月3日（日）7：00～16：00

IV. ランチョンセミナー・Special Sponsored Seminar について

ランチョンセミナー（両日）・Special Sponsored Seminar（2月2日（土））では、お弁当をご用意しております。

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当は先着順となります。

V. 託児所について

会期中、会場内に託児所は開設いたしません。

VI. 年会費未納の方、新入会の方へ

年会費・新入会受付（2F・ロビー階）で手続きをおとりください。

入会費：5,000 円

年会費：8,000 円

プログラム

第1会場 (3F コスモスホール I)

開会の辞

2月2日(土) 9:50 ~ 9:55

第1会場 3F コスモスホール I

特別企画 1

2月2日(土) 9:55 ~ 11:20

第1会場 3F コスモスホール I

LACC trial 何が悪かったのか? -俺の preventive technique for cancer cell spillage -

座長: 櫻木 範明 (小樽市立病院特任理事/北海道大学名誉教授)
寺井 義人 (神戸大学産科婦人科学分野婦人科先端医療学部門)

SS1-1 子宮頸癌 MIS 後の再発治療について

加藤 友康 (国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科)

SS1-2 膣式に膣管切開を行う腹腔鏡下広汎子宮全摘出術

小林 栄仁 (大阪大学医学部産婦人科)

SS1-3 そもそも LACC trial は悪かったのか? ~何を prevent すればよいのか~

馬場 長 (岩手医科大学産婦人科)

SS1-4 当院における TLRH -骨盤内再発と cancer cell spillage をいかに予防するか-

吉田 浩 (横浜市立市民病院婦人科内視鏡手術センター)

SS1-5 当院の TLRH 選択について

浅井 哲 (新百合ヶ丘総合病院産婦人科)

Special Sponsored Seminar

2月2日(土) 11:30 ~ 13:00

第1会場 3F コスモスホール I

子宮頸がん・卵巣がんに対する手術治療について

座長: 牛嶋 公生 (久留米大学産婦人科学教室)
梅澤 聡 (武蔵野赤十字病院産婦人科)

SSS-1 Oncologic outcomes of minimally invasive radical hysterectomy (MIS-RH) after using
parametrial invasion criteria on magnetic resonance imaging and vaginal colpotomy

【英語】

Hee-Sug Ryu (Department of Obstetrics and Gynecology,
Ajou University School of Medicine, Korea)

SSS-2

【日本語】

Improved surgical outcomes of maximal cytoreductive surgery for advanced-stage ovarian cancer in Japan: The tips and pitfalls on extended surgical techniques
進行卵巣がんに対する治療戦略：より安全でより確実な R0 手術を目指して

Kazuyoshi Kato (Department of Gynecology, The Cancer Institute
Hospital of JFCR, Japan)

加藤 一喜 (がん研究会有明病院婦人科)

共催：科研製薬株式会社

特別講演 1

2月2日(土) 13:10～14:00

第1会場 3F コスモスホール I

SL1

【英語】

Surgery for ovarian cancer in the United States: goals, strategies and training system

William A. Cliby (Obstetrics and Gynecology, Mayo Clinic, USA)

座長：藤井 信吾 (京都大学名誉教授)

一般演題

2月2日(土) 14:00～15:00

第1会場 3F コスモスホール I

卵巣・卵管癌

座長：八重樫伸生 (東北大学産婦人科)

大道 正英 (大阪医科大学産婦人科学教室)

O-I-1

【教育演題】

胸腔内の癒着を伴った進行卵巣癌症例に対する左心横隔膜角リンパ節摘出

松岡 歩、楯 真一、錦見 恭子、生水真紀夫
(千葉大学婦人科)

O-I-2

【教育演題】

肝授動と Pringle 法を用いた卵巣癌横隔膜播種腫瘍の摘出方法

錦見 恭子、楯 真一、松岡 歩、生水真紀夫
(千葉大学医学部附属病院)

O-I-3

【教育演題】

卵巣癌の傍大動脈リンパ節再発腫瘍を後腹膜鏡下に摘出した一例

吉田 浩、古郡 恵、榊 知子、小河原由貴、牛尾江実子、
石川 玲奈、村田 千恵、濱田 春、谷岡 沙紀、星野亜沙子、
岩泉しず葉、安藤 紀子、茂田 博行
(横浜市立市民病院婦人科内視鏡手術センター)

O-I-4

腹壁人工血管の存在により術式を工夫した卵巣癌の一例

萩原真由美、松永 竜也、飯島 崇善、久保倉優香、紙谷菜津子、
祐森明日菜、永田 亮、今井 雄一、水島 大一、ルイズ横田奈朋、
宮城 悦子
(横浜市立大学附属病院産婦人科)

O-I-5

組織生検・診断において腔式鏡視下手術が有効であった2例

岩城 豊、石田久美子、岩城久留美、箱山 聖子、小田切哲二、
吉田 俊明、光部兼六郎
(北海道厚生連旭川厚生病院)

O-I-6

原発性腹膜癌との鑑別に審査腹腔鏡が有用であった2症例

関 典子、秋定 幸、角南 華子、鈴木 泉、小池 浩文、
太田 友香、江尻 孝平、坂口 幸吉、平野由紀夫
(岡山済生会総合病院産婦人科)

主題 1

2月2日(土) 15:10～17:10

第1会場 3F コスモスホール I

腹腔鏡下手術時代の開腹手術を再考する

座長：万代 昌紀(京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学教室)
北出 真理(順天堂大学医学部産婦人科学講座)

主題 1-1

MIS世代の開腹手術 ～ when and how to learn ～

佐柄 祐介
(東海大学医学部付属病院産婦人科)

主題 1-2

当院での腹腔鏡下手術において術中出血量が多かった症例の後方視的検討

村上 圭祐、北出 真理、地主 誠、岡田由貴子、伊熊慎一郎、
尾崎 理恵、増田 彩子、松村 優子、板倉 敦夫
(順天堂大学病院)

主題 1-3

術前に卵巣境界悪性腫瘍と診断された症例に対する腹腔鏡下手術の検討

矢野竜一朗、林 佳奈、細江 美和、桑山 太郎
(高山赤十字病院)

主題 1-4

後壁の子宮腺筋症の腸管との癒着剥離のコツ

西田 正人、板垣 博也、関 ももこ、新井ゆう子、市川 良太、
坂中 都子、小平 雄一
(国立病院機構霞ヶ浦医療センター産婦人科)

主題 1-5

TLHの習得における留意点 - 開腹手術を習得した術者の立場から -

武隈 宗孝、杉山 将樹、吉岡 恵美、望月垂矢子、笠松 由佳、
角 暢浩、高橋 伸卓、安部 正和、平嶋 泰之
(静岡がんセンター婦人科)

主題 1-6

PAN 郭清のポイント - 開腹手術から腹腔鏡下手術に活かす点 -

金内 優典
(小樽市立病院婦人科)

主題 1-7

腹腔鏡手術と開腹手術を使いこなす術者を育てるために考えるべきこと

市川 義一
(静岡赤十字病院産婦人科)

主題 1-8

婦人科手術における各アプローチ法の意義と限界を考える

安藤 正明

(倉敷成人病センター産婦人科)

Discussant：加藤 友康 (国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科)

浅井 哲 (新百合ヶ丘総合病院産婦人科)

池田 仁恵 (東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

オーガナイザー：池田 仁恵 (東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

特別講演 2

P 2月2日(土) 17:20～18:20

第1会場 3F コスモスホール I

SL2

ロボット時代に考える腹腔鏡手術スキル向上の秘訣

宮嶋 哲 (東海大学医学部外科系泌尿器科学)

座長：小西 郁生 (独立行政法人国立病院機構京都医療センター)

第2会場 (3F コスモスホールⅡ)

教育セッション

2月2日(土) 10:00～11:00

第2会場 3F コスモスホールⅡ

子宮筋腫

座長：北脇 城 (京都府立医科大学産婦人科)
大須賀 穰 (東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座)

- ES-I-1** TLH 後の腔断端離開に対し腹腔鏡下再縫合術を施行した一例と再離開予防の工夫
直居 裕和、山部 エリ、小林まりや、谷口 翠、前田 通秀、
増田 公美、三好 愛、大塚 博文、横井 猛
(市立貝塚病院産婦人科)
- ES-I-2** 子宮頸部筋腫に対して腹腔鏡下子宮全摘出術を施行した症例の検討と手術戦略
東條 伸平、勝間慎一郎、大神 靖也、久保 絢美、林 広典、
梶原 涼子、島本 久美、本田 直利、横山 幹文
(松山赤十字病院産婦人科)
- ES-I-3** Parasitic myoma を防ぐ術式の工夫
北浦 由紀、奥村みどり、安藤 正明
(白河産婦人科)
- ES-I-4** Lee-Huang Point を用い腹腔鏡下手術を施行した巨大子宮筋腫の11症例
古守真由子、土屋 雄彦、中岡賢太郎、林 裕子、谷口 智子、
前村 俊満、片桐由起子、中田 雅彦、森田 峰人
(東邦大学医療センター大森病院産婦人科)
- ES-I-5** ロボット支援腹腔鏡下子宮全摘術 (RASH) における癒着防止シートの使用経験
太田 啓明、戸枝 満、手石方康弘、市川 冬輝、白根 照見、
澤田 麻里、濱崎洋一郎、坂手慎太郎、紀平 知久、菅野 潔、
白根 晃、柳井しおり、安藤 正明
(倉敷成人病センター産科婦人科)
- ES-I-6** 未産婦の腹腔鏡下子宮全摘術における回収の工夫～経腔的モルセレーター使用の経験～
大塚かおり、三部 一輝、東 恭子、山田 拓馬、西村 俊哉、
坂野 陽通、中尾光資郎、平吹 信弥、佐々木博正、干場 勉
(石川県立中央病院産婦人科)

子宮筋腫

座長：藤原 浩（金沢大学医薬保健研究域医学系産科婦人科学）
森田 峰人（東邦大学産科婦人科学講座）

○I-7 MRIゼリー法による子宮頸部筋腫に対する術前評価の有用性
松本 貴、岩井 夏実、西田 浩孝、岡本 和浩、佐伯 愛
（健保連大阪中央病院）

○I-8 TLHで直腸損傷を生じた膣パイプ誤挿入の症例
石橋 朋佳、中山健太郎、石川 雅子、中村 康平、山下 瞳、
中村 秋穂、吉村 由紀、京 哲
（島根大学医学部附属病院産科婦人科）

○I-9 腹腔鏡下腫瘍切除術を施行した有茎性嚢胞性子宮腺筋腫の一例
坂手慎太郎、安藤 正明、戸枝 満、手石方康宏、市川 冬輝、
吉津 照美、濱崎洋一郎、菅野 潔、柳井しおり、澤田 麻里、
白根 晃、紀平 知久、太田 啓明
（倉敷成人病センター）

○I-10 骨形成不全症による低身長患者に対して腹腔鏡補助下子宮筋腫核出術を施行した1例
藪本 和也、楠木 泉、垂水 洋輔、伊藤 文武、小芝 明美、
森 泰輔、北脇 城
（京都府立医科大学大学院女性生涯医科学）

○I-11 双角子宮留膿症と誤診された子宮筋腫の1例
板垣 博也、西田 正人、関 ももこ、小平 雄一、永井 優子、
坂中 都子、市川 良太、新井ゆう子
（国立病院機構独立行政法人霞ヶ浦医療センター）

○I-12 副腎腫瘍を合併した剣状突起まで達する巨大筋腫の手術経験
二神 真行、松本 麻未、當麻 絢子、大石 舞香、三浦 理絵、
平川 八大、横山 良仁
（弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座）

ランチオンセミナー1

2月2日(土) 12:10～13:00

第2会場 3F コスモスホールⅡ

LS1 マドンナ・プラン ～両側卵巣摘出後女性へのエストロゲンとエクオール®の有用性～
高松 潔（東京歯科大学市川総合病院産婦人科）

座長：和泉俊一郎（東海大学医学部専門診療学系産婦人科）

共催：大塚製薬株式会社

若手に伝えたい頸管縫縮術の工夫：困難な場面での対応

座長：石本 人士（東海大学医学部専門診療学系産婦人科）
村越 毅（聖隷浜松病院産婦人科・総合周産期母子医療センター）

- 主題 2-1** 我が国における頸管縫縮術困難症例に対する工夫
近藤 英治^{1,8)}、田中 京子^{2,8)}、金尾 祐之^{3,8)}、寺尾 泰久^{4,8)}、
鎌田 泰彦^{5,8)}、三上 幹男^{6,8)}、平松 祐司^{7,8)}
(京都大学医学部婦人科学産科学教室¹⁾、東邦大学医療センター大橋病院
婦人科²⁾、がん研有明病院婦人科³⁾、順天堂大学医学部産婦人科⁴⁾、岡
山大学病院周産母子センター⁵⁾、東海大学医学部専門診療学系産婦人科⁶⁾、
岡山市立市民病院産婦人科⁷⁾、日本産婦人科手術学会編集委員会⁸⁾)
- 主題 2-2** Radical trachelectomy における頸管縫縮術を含む neo-cervix の形成
仲村 勝¹⁾、田中 京子²⁾、西尾 浩¹⁾、春日 義史¹⁾、宮越 敬¹⁾、
森定 徹¹⁾、岩田 卓¹⁾、田中 守¹⁾、青木 大輔¹⁾
(慶應義塾大学医学部産婦人科学教室¹⁾、東邦大学医療センター大橋病院
婦人科²⁾)
- 主題 2-3** 膣円蓋より突出する子宮腔部が存在しない症例への頸管縫縮術
～浅川鉗子（塚チン鉗子）の有用性の検討～
村越 毅
(聖隷浜松病院産婦人科・総合周産期母子医療センター)
- 主題 2-4** 頸管縫縮術が困難である症例に対する手術のコツ
安藤 智
(昭和大学江東豊洲病院周産期センター)
- 主題 2-5** 妊娠前施行開腹子宮頸管縫縮術 (TAC) の現状と産科予後を改善するための工夫
石岡 伸一、真里谷 奨、水柿 祐子、川俣あかり、水内 将人、
森下 美幸、馬場 剛、齋藤 豪
(札幌医科大学医学部産科周産期科)
- 主題 2-6** 流早産ハイリスクに対する経腹的頸管縫縮術：妊娠時に安全かつ確実にを行うポイント
桑原 慶充、大内 望、米澤 美令、倉品 隆平、市川 智子、
澤 倫太郎、竹下 俊行
(日本医科大学産婦人科)
- 主題 2-7** 難治性頸管無力症に対する経腔的腹膜開放式子宮頸管縫縮術
大槻 克文
(昭和大学江東豊洲病院周産期センター)

主題 2-8

妊娠中の腹腔鏡下子宮峡部頸管縫縮術

Laparoscopic cervico-isthmus cerclage in early pregnancy

瀬尾 晃平¹⁾、土肥 聡¹⁾、石川 哲也²⁾、松岡 隆²⁾、市塚 清健¹⁾、
大槻 克文³⁾、関沢 明彦²⁾、長塚 正晃¹⁾(昭和大学横浜市北部病院産婦人科¹⁾、昭和大学医学部産婦人科学講座²⁾、
昭和大学江東豊洲病院周産期センター³⁾)

オーガナイザー：石本 人士 (東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

一般演題

2月2日(土) 15:00～15:50

第2会場 3F コスモスホールⅡ

子宮頸管無力症

座長：田中 守 (慶應義塾大学産婦人科学教室)

谷垣 伸治 (杏林大学産科婦人科学教室／杏林大学医学部付属病院総合周
産期母子医療センター)**O-I-13**

当院における頸管短縮症例に対する頸管縫縮術の有効性に関する検討

豊田 千春、三杵 卓也、稲葉 尚美、末包 智紀、谷脇 絢子、
中井 建策、芦村 恵、高瀬 亜紀、横井 夏子、羽室 明洋、
中野 朱美、橘 大介、古山 将康
(大阪市立大学)**O-I-14**

当院で経験した腹式子宮頸管縫縮術の検討

須田 梨沙、関谷 隆夫、大脇 晶子、宮崎 純、寺澤すみれ、
坂部 慶子、野田 佳照、伊藤真友子、市川 亮子、宮村 浩徳、
西澤 春紀、藤井多久磨
(藤田医科大学医学部産婦人科)**O-I-15**

開腹頸管縫縮術の検討

長谷川ゆり、東島 愛、三浦 清徳、増崎 英明
(長崎大学産婦人科)**O-I-16**

当院で行っている頸管縫縮術(Shirodkar法)の工夫

浦郷 康平、牟田 満、中並 弥生、藤川 梨恵、小野結美佳、
北川麻里江、黒川 裕介、近藤 恵美、川上 浩介、河村 京子、
徳田 諭道、元島 成信、川越 秀洋、大藏 尚文
(小倉医療センター)**O-I-17**

円錐切除後の高度頸管短縮例に対するプロリーン糸を用いた経腹または経膈頸管縫縮術

濱田 朋紀、小林 裕明、櫻井 景太、濱島 雅代、森 まり絵、
林 久雄、折田 有史、太崎友紀子、新谷 光央
(鹿児島大学病院産科婦人科)

- O-I-18** 胎胞形成を認めた頸管無力症に対するミニメトロを併用した治療的頸管縫縮術
丸山洋二郎、牧野真太郎、岩瀬 小春、小熊 響子、瀬山 理恵、
藤原 里紗、竹田 純、鈴木 敏史、竹田 省、板倉 敦夫
(順天堂大学産婦人科)

一般演題

2月2日(土) 15:55～16:30

第2会場 3F コスモスホールⅡ

帝王切開・その他

座長：正岡 直樹(東京女子医科大学八千代医療センター母体胎児科・婦人科)

- O-I-19** 子宮鏡下手術が有用であった胎盤ポリープの1例
垂水 洋輔、楠木 泉、沖村 浩之、伊藤 文武、松島 洋、
小芝 明美、森 泰輔、北脇 城
(京都府立医科大学大学院女性生涯医科学)

- O-I-20** 帝王切開の子宮切開創にかかる前置血管の1例
渡邊 憲和、堤 誠司、松尾 幸城、永瀬 智
(山形大学医学部産科婦人科学講座)

- O-I-21** 止血に難渋した非癒痕性子宮破裂の一例
大西 佑実、植田 彰彦、中北 麦、谷 洋彦、千草 義継、
最上 晴太、濱西 潤三、近藤 英治、万代 昌紀
(京都大学医学部附属病院)

- O-I-22** 全前置癒着胎盤の帝王切開：短頸管を伴う一絨毛膜二羊膜性(MD)双胎例の経験
檜山 知明、大岩 一平、簡野 康平、三塚加奈子、和泉俊一郎、
三上 幹男、石本 人士
(東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

特別企画2

2月2日(土) 16:40～17:10

第2会場 3F コスモスホールⅡ

帝王切開

座長：平松 祐司(岡山市立総合医療センター産婦人科)

- SS2** 子宮底部横切開法のその後～付随する課題の解決に向けた10年の模索と現状～
小辻 文和(高槻病院産婦人科)

第3会場 (6F 606)

常務理事会

2月2日(土) 8:00～8:40

第3会場 6F 606

一般演題

2月2日(土) 10:00～11:00

第3会場 6F 606

骨盤臓器脱1

座長：伊熊健一郎（淀川キリスト教病院産婦人科）
古山 将康（大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学）

- O-I-23** 子宮下垂、子宮脱に対する新たな試み－子宮頸管部側方の切離と修復から－
伊熊健一郎、丸尾 伸之
（淀川キリスト教病院産婦人科）
- O-I-24** ダグラス窩の癒着症例に対する bimanual dissection technique の有用性
野村 昌良、岡田 義之、沢田 勇吾、常盤 紫野、林 篤正、
清水 幸子、Ghia Gonocruz、Wongsakorn Limbutara、Bob Achila
（亀田メディカルセンター・ウロギネコロジーセンター）
- O-I-25** 1 hour-LSC
吉村 和晃、茗荷 舞、庄 とも子、星野 香
（産業医科大学若松病院）
- O-I-26** 腔断端脱の腹腔鏡下仙骨腔固定術における光ガイド下の前腔壁剥離
野村 昌良、岡田 義之、沢田 勇吾、林 篤正、常盤 紫野、
清水 幸子、Ghia Gonocruz、Wongsakorn Limbutara、Bob Achila
（亀田メディカルセンター・ウロギネコロジーセンター）
- O-I-27** Level I 骨盤臓器脱再発症例に対する腹腔鏡下仙骨子宮靱帯吊り上げ術
西 丈則、帽子 英二、吉村 康平、實森 昇子
（公立那賀病院産婦人科）
- O-I-28** 中部尿道スリング手術で、メッシュテープを至適な深さと位置に挿入するための工夫
中田 真木、上島 千春、荷見よう子
（三井記念病院産婦人科）

性器奇形・その他

座長：井上 裕美（湘南鎌倉総合病院産婦人科）
中田 真木（三井記念病院産婦人科）

- O-I-29** LSCにおける後腔壁メッシュ挿入部位の検討
西井 彰悟、石川 哲也、岡田 義之、島田 佳苗、長島 稔、
三村 貴志、飯塚 千祥、小貫麻美子、松本 光司、関沢 明彦
(昭和大学産婦人科学講座)
- O-I-30** 機能性子宮を有する先天性腔欠損・子宮頸部低形成症に対する腹膜を用いた頸管形成術
藤野 一成、池本 裕子、山口 舞子、高水 藍、平山 貴士、
楠木 総司、寺尾 泰久、北出 真理、板倉 敦夫、竹田 省
(順天堂大学医学部附属順天堂医院産婦人科)
- O-I-31** 骨盤臓器脱に合併した腹圧性尿失禁に対する腹腔鏡下 Burch colposuspension 併用手術
平田 豪、岩泉ゆき葉、中川沙綾子、木野 民奈、山本 賢史、
中島 文香、堀田裕一朗、丸山 康世、平吹 知雄
(小田原市立病院)
- O-I-32** 不完全閉鎖の腔横中隔に Granjon 手術を施行した一例
神尾 真樹、古謝 将鷹、福田 美香、築詰伸太郎、戸上 真一、
小林 裕明
(鹿児島大学病院産婦人科)
- O-I-33** 経腔的直視鏡下に治療し得た OHVIRA 症候群の1例
橋口 康弘、伊東 史学、森田小百合、谷口 真紀子、杉浦 敦、
喜多 恒和
(奈良県総合医療センター産婦人科)
- O-I-34** 腔再建術を要した造血幹細胞移植後の性器慢性移植片対宿主病 (GVHD) の2症例
鎌田 泰彦、久保光太郎、長谷川 徹、酒本 あい、増山 寿
(岡山大学病院)

手術教育

座長：熊切 順（東京女子医科大学産婦人科）

- O-I-35** 腹腔鏡下直腸損傷修復術の実際と直腸損傷モデルウエットボックストレーニング
太田 啓明¹⁾、安藤 正明^{1,2)}、白根 晃¹⁾、浅井 哲²⁾、山本 康弘²⁾、
菊地 盤²⁾、平池 修²⁾、竹下 俊行²⁾
(倉敷成人病センター産科婦人科¹⁾、日本産科婦人科内視鏡学会教育委員
会結紮縫合ワーキンググループ²⁾)

O-I-36 ウェアブルカメラを用いた新しい手術教育法
今井 賢、近澤 研郎、松下智香子、木村あずさ、大森 恵、
桑田 知之、今野 良
(自治医科大学附属さいたま医療センター婦人科)

O-I-37 Fundamental Use of Surgical Energy を導入した手術教育
玉手 雅人、松浦 基樹、齋藤 豪
(札幌医科大学産婦人科学講座)

O-I-38 腹腔鏡下手術後創部の術後ケアの工夫～患者アンケート調査結果より～
川崎 優¹⁾、尾崎 理恵¹⁾、北出 真理¹⁾、地主 誠¹⁾、岡田由貴子¹⁾、
伊熊慎一郎¹⁾、村上 圭祐¹⁾、増田 彩子¹⁾、池本 裕子¹⁾、松村 優子¹⁾、
熊切 順²⁾、板倉 敦夫¹⁾
(順天堂大学産婦人科¹⁾、東京女子医科大学産婦人科²⁾)

一般演題

2月2日(土) 13:50～14:15

第3会場 6F 606

子宮鏡

座長：齊藤寿一郎(順天堂東京江東高齢者医療センター婦人科)

O-I-39 子宮鏡手術における偽被膜を意識した筋腫剥離「低電圧ローラーボール電極筋腫剥離法」
井上 滋夫
(佐野病院切らない筋腫治療センター)

O-I-40 ニードル電極とボール電極を併用した子宮粘膜下筋腫摘出術の検討
西尾 幸浩、神野 友里、松本 愛世、大歳愛由子、徳川 睦美、
澤田 育子、中川 美生、塚原稚香子、高田 友美、宮武 崇
(大阪警察病院産婦人科)

O-I-41 子宮鏡併用により90mmの子宮頸部筋腫を経腔的に摘出した1例
加藤雄一郎、山本 和重、平工 由香、柴田万裕子、佐藤 香月、
谷垣 佳子、尹 麗梅、齋竹 建顕、豊木 廣
(岐阜市民病院)

一般演題

2月2日(土) 14:20～15:15

第3会場 6F 606

良性卵巣嚢腫・内膜症

座長：松島 隆(日本医科大学武蔵小杉病院女性診療科・産科)
佐藤 健二(慶應義塾大学産婦人科学教室)

O-I-42 尿路損傷を避ける工夫をしてTLHを施行した1例－稀な子宮頸部嚢胞性腺筋に対して－
【教育演題】
今井 宗、舟本 寛、谷村 悟
(富山県立中央病院)

- O-I-43** 子宮内膜症の手術を意識した TLH
【教育演題】 久野 敦、安江 朗、齋藤 佳実、鈴木 崇浩、岩崎 慶大、
月城 沙美、安江 由起、藤井 真紀、高本 利奈、高橋 正明、
新里 康尚、鈴木 清明
(清慈会鈴木病院産婦人科)
- O-I-44** 有用と思われた傍卵巣嚢腫おける卵管間膜小切開反転核出法について
柴田万祐子、山本 和重、平工 由香、加藤雄一郎、佐藤 香月、
谷垣 佳子、尹 麗梅、齋竹 健彰、豊木 廣
(岐阜市民病院産婦人科)
- O-I-45** 卵巣腫瘍合併妊娠の工夫：卵巣腫瘍内容液漏出防止のための工夫
木村あずさ、近澤 研郎、松下智香子、今井 賢、大井手志保、
桑田 知之、今野 良
(自治医科大学附属さいたま医療センター)
- O-I-46** 若年性嚢胞性腺筋症に対し腹腔鏡下手術を行った 17 症例の術後経過に関する後方視的検討
長井 咲樹¹⁾、地主 誠¹⁾、岡田由貴子¹⁾、伊熊慎一郎¹⁾、村上 圭祐¹⁾、
尾崎 理恵¹⁾、増田 彩子¹⁾、松村 優子¹⁾、熊切 順²⁾、北出 真理¹⁾、
板倉 敦夫¹⁾
(順天堂大学医学部附属順天堂医院産婦人科¹⁾、東京女子医科大学産婦人科²⁾)
- O-I-47** 3.5mm の細径トロッカーを用いて腹腔鏡下付属器切除術を施行した 16 例
谷口 智子、土屋 雄彦、中岡賢太郎、古守真由子、林 裕子、
福田 雄介、前村 俊満、片桐由起子、森田 峰人
(東邦大学医療センター大森病院)

情報交換会場（5F オリオン）

理事会	2月2日（土） 8：50～9：40
	5F オリオン

情報交換会	2月2日（土） 18：30～20：30
	5F オリオン

企業展示・ビデオ上映（6F 601+ ロビー）

企業展示・ビデオ上映	2月2日（土） 9：00～18：00
	6F 601+ ロビー

第1会場 (3F コスモスホール I)

主題3

2月3日(日) 8:00～9:50

第1会場 3F コスモスホール I

腹腔鏡下子宮全摘術の術式習得

－悪性疾患を取り扱う立場から / 良性疾患を取り扱う立場から アドバイス / ディベーター

座長：藤井多久磨 (藤田医科大学産婦人科)

塩田 充 (川崎医科大学婦人科腫瘍学)

主題3-1 腹腔鏡下子宮全摘術の術式習得 - 良性疾患を取り扱う立場からのアドバイス -

明樂 重夫

(日本医科大学産婦人科)

主題3-2 子宮筋腫に対する腹腔鏡下子宮全摘術の若手医師に向けたトレーニング

西澤 春紀、廣田 穰、伊藤真友子、宮村 浩徳、西尾 永司、

藤井多久磨

(藤田医科大学産婦人科)

主題3-3 デバイスの進歩と術式の進化 カップを使用した安全・簡便な TLH

菊地 盤

(順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科)

主題3-4 鏡視下子宮全摘のツボ ～悪性腫瘍手術から技術認定医取得まで～

馬場 長

(岩手医科大学産婦人科)

主題3-5 広汎子宮全摘術を視野に入れた腹腔鏡下子宮全摘術

小林 栄仁、瀧内 剛、河野まひる、松本 有里、小玉美智子、

橋本 香映、馬淵 誠士、上田 豊、澤田健二郎、富松 拓治、

木村 正

(大阪大学医学部産婦人科)

主題3-6 当院にて TLH とロボット支援下 TLH を並行導入した1年間の検討～ learning curve の比較～

伊東 史学、杉浦 敦、木下 雅仁、橋口 和弘、山中彰一郎、

森田小百合、谷口真紀子、喜多 恒和

(奈良県総合医療センター産婦人科)

[特別発言] 中田 真木 (三井記念病院産婦人科)

Discussant 浅井 哲 (新百合ヶ丘総合病院産婦人科)

オーガナイザー 浅井 哲 (新百合ヶ丘総合病院産婦人科)

子宮頸癌 1

座長：岡本 愛光（東京慈恵会医科大学産婦人科学講座）
竹島 信宏（がん研究会有明病院婦人科）

- O-II-1** 広汎子宮全摘出術における膀胱子宮靱帯後層の処理 ～開腹術と鏡視下手術の比較～
【教育演題】 田畑 務、近藤 英司、平田 徹、吉田 健太
(三重大学医学部産婦人科)
- O-II-2** 下腹神経前筋膜と骨盤神経叢膀胱枝、子宮枝の関係の検討
【教育演題】 近澤 研郎¹⁾、秋田 恵一²⁾、堤 真大²⁾、室生 暁²⁾、山口久美子²⁾、
松下智香子¹⁾、今井 賢¹⁾、桑田 知之¹⁾、今野 良¹⁾
(自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科¹⁾、東京医科歯科大学
臨床解剖学分野²⁾)
- O-II-3** 子宮頸癌における広汎子宮全摘出術の子宮動脈処理の先行で遠隔転移防止が可能か
片渕充沙子¹⁾、齋藤 文誉¹⁾、高石 清美¹⁾、本原 剛志¹⁾、宮原 陽¹⁾、
坂口 勲¹⁾、本田 律生¹⁾、田代 浩徳²⁾、大場 隆¹⁾、片渕 秀隆¹⁾
(熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科分野¹⁾、熊本大学院生命科学
研究部母子看護学分野²⁾)
- O-II-4** 当院における子宮頸癌に対する低侵襲手術の導入と考察
宮本雄一郎、平池 修、西田 晴香、曾根 献文、谷川 道洋、
鶴賀 哲史、森 繭代、松本 陽子、織田 克利、大須賀 穰、
藤井 知行
(東京大学医学部産婦人科学教室)
- O-II-5** 当院での腹腔鏡下・ロボット支援下広汎子宮全摘術と開腹広汎子宮全摘術の比較検討
寺田 信一、寺井 義人、宮本 瞬輔、丸岡 寛、古形 祐平、
藤原 聡枝、田中 良道、田中 智人、恒遠 啓示、佐々木 浩、
大道 正英
(大阪医科大学附属病院産婦人科学教室)
- O-II-6** 子宮頸癌に対する広汎子宮全摘術および卵巣移動術後の卵巣機能
石橋ますみ、徳永 英樹、井ヶ田小緒里、田中 恵子、横山 絵美、
藤峯 絢子、久野 貴司、志賀 尚美、渡邊 善、立花 眞仁、
島田 宗昭、八重樫伸生
(東北大学産婦人科)
- O-II-7** 子宮頸癌低侵襲手術における再発様式の検討
石川 雅子、中山健太郎、中村 秋穂、吉村 由紀、山下 瞳、
中村 康平、石橋 朋佳、皆本 敏子、京 哲
(島根大学産科婦人科)

スポンサードセミナー

2月3日(日) 11:10～12:00

第1会場 3F コスモスホールI

SS

子宮頸癌・卵巣癌手術に必要なマニアックな臨床骨盤解剖～再発卵巣癌治療を含めて～

田畑 務 (三重大学医学部産科婦人科学教室)

座長: 榎本 隆之 (新潟大学医学部産科婦人科学教室)

共催: アストラゼネカ株式会社/MSD 株式会社

ランチョンセミナー2

2月3日(日) 12:10～13:00

第1会場 3F コスモスホールI

LS2

Surgical approaches and evidenced based strategy for neoadjuvant chemotherapy or primary surgery in ovarian cancer

William A. Cliby (Obstetrics and Gynecology, Mayo Clinic, USA)

座長: 片瀨 秀隆 (熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学)

共催: 中外製薬株式会社

総会

2月3日(日) 13:05～13:25

第1会場 3F コスモスホールI

教育セッション

2月3日(日) 13:40～14:55

第1会場 3F コスモスホールI

子宮体癌手術

座長: 舟本 寛 (富山県立中央病院産婦人科)

小林 裕明 (鹿児島大学産科婦人科)

ES-II-1

ロボット支援下子宮体癌手術の手技を腹腔鏡下手術、開腹術に活かす

【教育演題】

梅村 康太

(豊橋市民病院)

ES-II-2

筋膜外 TLH で後腹膜腔を知る～準広汎・広汎子宮全摘へのステップ～

【教育演題】

出浦伊万里¹⁾、黄 志芳¹⁾、金森 玲¹⁾、山中 弘之¹⁾、永澤 侑子²⁾、
細沼 信示¹⁾、吉岡 範人¹⁾、久慈 志保¹⁾、大原 樹¹⁾、戸澤 晃子²⁾、
鈴木 直¹⁾

(聖マリアンナ医科大学¹⁾、聖マリアンナ医科大学東横病院²⁾)

ES-II-3

【教育演題】

腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清を行う際のアプローチ法に関する検討

竹本 周二、別宮 若菜、南川 麻里、松川 淳、向田 幸子、
 関川 佳奈、益子 尚子、佐藤 美和、奥野さつき、原 周一郎、
 大久保はる奈、浅井 哲、田島 博人、浅田 弘法
 (新百合ヶ丘総合病院)

ES-II-4

【教育演題】

腹腔鏡下リンパ節郭清術後の早期合併症に対する腹腔鏡下手術

干場 勉、佐々木博正、平吹 信弥、中尾光資郎、大塚かおり、
 坂野 陽通、桑原 陽祐、西村 俊哉、山田 拓馬、三部 一輝、
 東 恭子
 (石川県立中央病院産婦人科)

ES-II-5

子宮体癌における腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術の治療成績と当科の工夫

山下 瞳、中山健太郎、石川 雅子、石橋 朋佳、中村 康平、
 中村 秋穂、吉村 由紀、皆本 敏子、京 哲
 (島根大学医学部附属病院産科婦人科)

ES-II-6

子宮体がんに対する腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清の導入とその施行症例の検討

吉岡 信也、高石 侑、松岡 秀樹、奥立みなみ、岡本葉留子、
 門元 辰樹、小池 彩美、柳川 真澄、山添紗恵子、崎山 明香、
 松林 彩、林 信孝、田邊更衣子、小山瑠梨子、大竹 紀子、
 川崎 薫、上松 和彦、青木 卓哉
 (神戸市立医療センター中央市民病院産婦人科)

ES-II-7

岩手県におけるロボット支援下子宮体癌手術の導入

佐藤 誠也、尾上 洋樹、黒川絵里加、深川 大輔、佐藤 千絵、
 深川安寿子、苫米地英俊、池田 真妃、永沢 崇幸、利部 正裕、
 千葉 淳美、庄子 忠宏、竹内 聡、熊谷 仁、板持 広明、
 馬場 長
 (岩手医科大学医学部産婦人科)

医療安全講習**P** 2月3日(日) 15:10～16:10

第1会場 3F コスモスホール I

医療安全

医療安全って誰のため？

大上 研二 (東海大学医学部付属病院)

座長：青木 大輔 (慶應義塾大学産婦人科学教室)

閉会の辞

2月3日(日) 16:10～16:15

第1会場 3F コスモスホール I

第2会場 (3F コスモスホールⅡ)

一般演題

2月3日(日) 8:30~9:20

第2会場 3F コスモスホールⅡ

骨盤臓器脱2

座長：古谷 健一 (防衛医科大学校産科婦人科学)

鎌田 泰彦 (岡山大学病院産科婦人科)

- O-II-8** 卵巣腫瘍によって腹腔鏡下仙骨脛固定術から TVM 手術に移行した骨盤臓器脱の1症例
佐藤 香月、山本 和重、平工 由香、柴田万祐子、加藤雄一郎、
谷垣 佳子、尹 麗梅、齋竹 健彰、豊木 廣
(岐阜市民病院産婦人科)
- O-II-9** 腹腔鏡下仙骨脛固定術での ORIHIME® (PTFE メッシュ) の使用経験
柏原 宏美^{1,2)}、欽田 知子²⁾、加藤稚佳子^{1,2)}、竹山 政美²⁾
(第一東和会病院婦人科¹⁾、第一東和会病院女性泌尿器科²⁾)
- O-II-10** ラテラルサスペンション 腹腔鏡下仙骨脛固定術中に仙骨固定が困難な症例の対応
岡田 義之、野村 昌良
(亀田メディカルセンター・ウロギネコロジーセンター)
- O-II-11** 経脛メッシュ手術後の再発・膀胱内メッシュ露出に対して腹腔鏡下に治癒した1例
岡田 義之、野村 昌良
(亀田メディカルセンター・ウロギネコロジーセンター)
- O-II-12** 膀胱内結石を併発した巨大骨盤臓器脱の一症例
高瀬 亜紀、羽室 明洋、小西菜普子、末包 智紀、中井 建策、
芦村 恵、横井 夏子、三枚 卓也、橋 大介、古山 将康
(大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学)
- O-II-13** TFS (Tissue Fixation System) 手術により改善した直腸脱
小笠原あゆみ、井上 裕美、福田 貴則、菱川 賢志、大沼 一也、
市田 知之、渡邊 零美、青柳 遼、小川真沙里
(湘南鎌倉総合病院産婦人科)

いわゆる帝王切開癒痕症候群 —予防、修復—

座長：増山 寿（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科学）
渡辺 正（東北医科薬科大学若林病院産婦人科）

- O-II-14** 帝王切開癒痕症候群に対し子宮鏡併用での腹腔鏡下手術で症状が軽快した4例
天神林友梨、三村 貴志、吉泉 絵理、小田原 圭、宮村 知弥、
西井 彰悟、島田 佳苗、長島 稔、宮本 真豪、飯塚 千祥、
小貫麻美子、石川 哲也、関沢 明彦、松本 光司
（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- O-II-15** 帝王切開癒痕症候群による続発性不妊症に対し子宮鏡併用腹腔鏡下手術を施行した4症例
小田原 圭^{1,2)}、三村 貴志¹⁾、吉野 佳子²⁾、本間 進²⁾、幸本 康雄²⁾、
関沢 明彦¹⁾
（昭和大学医学部産婦人科学講座¹⁾、東京都保健医療公社荏原病院²⁾）
- O-II-16** 帝王切開癒痕症候群（Cesarean Scar Syndrome: CSS）に対する腹腔鏡下手術
藤井タケル¹⁾、工藤 正尊¹⁾、石塚 泰也¹⁾、三田村 卓¹⁾、金野 陽輔¹⁾、
加藤 達矢¹⁾、保坂 昌芳²⁾、大河内俊洋³⁾、渡利 英道¹⁾
（北海道大学大学院医学研究院産婦人科学教室¹⁾、福住産科婦人科クリ
ニック²⁾、おこうち産科婦人科³⁾）
- O-II-17** 腹腔鏡手術により子宮を温存し得た帝王切開癒痕部妊娠の1例
小林 律子、笠原 佑太、上田 和、佐藤 琢磨、鴨下 桂子、
楠原 淳子、拝野 貴之、岡本 愛光
（東京慈恵会医科大学産婦人科）
- O-II-18** 帝王切開で子宮切開創をマーキングすることで子宮筋層の菲薄化を防げるか
金城 忠嗣、金城 唯、屋良 奈七、新田 迅、正本 仁、
青木 陽一
（琉球大学医学部産婦人科）

いわゆる帝王切開癒痕症候群（So-called CSS: Cesarean scar syndrome）—予防、修復—

座長：村上 節（滋賀医科大学産科学婦人科学講座）
鈴木 隆弘（東海大学医学部専門診療学系産婦人科）

- 主題4-1** 帝王切開癒痕症候群 ～オーバービューと子宮鏡下手術～
村上 節
（滋賀医科大学産科学婦人科学講座）

主題 4-2 帝王切開癒痕症候群の腹腔鏡下修復手術と再発例への対応
谷村 悟、舟本 寛
(富山県立中央病院産婦人科)

主題 4-3 Gambee 縫合による子宮筋層縫合部粘膜面の再建状態
新井 隆成
(社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院家族みんなの医療センター産婦人科)

主題 4-4 帝王切開癒痕症候群の予防 ～縫合方法の検討～
片岡 宙門
(函館中央病院産婦人科・総合周産期センター)

Discussant 小辻 文和 (高槻病院産婦人科)
オーガナイザー 鈴木 隆弘 (東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

ランチオンセミナー 3

2月3日(日) 12:10～13:00

第2会場 3F コスモスホールⅡ

LS3 帝王切開癒痕症候群の予防戦略 ～子宮筋層縫合を考える～

内田 季之 (浜松医科大学医学部産婦人科学教室)

座長: 工藤 美樹 (広島大学医学部産科婦人科学)

共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

教育セッション

2月3日(日) 13:50～14:55

第2会場 3F コスモスホールⅡ

帝王切開・その他

座長: 竹田 省 (順天堂大学医学部産婦人科学講座)
関谷 隆夫 (藤田医科大学産婦人科)

ES-II-8 前置胎盤帝王切開術の応用～経膈超音波ドプラ法と手術室画像モニターの工夫～
牧 尉太、早田 桂、大平安希子、江口 武志、玉田 祥子、
光井 崇、衛藤英理子、増山 寿
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室)

ES-II-9 前置胎盤帝王切開時に経膈エコーを用いて、胎盤剥離時期を判断する
早田 桂、牧 尉太、大平安希子、谷 和祐、江口 武志、
玉田 祥子、光井 崇、衛藤英理子、増山 寿
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室)

- ES-II-10** 前置癒着胎盤を合併した子宮頸峡部妊娠に対する術中大動脈閉塞バルーンの使用経験
泉 りりこ、井手 大志、蜂須賀正紘、甲斐翔太郎、中野 嵩大、
城戸 咲、日高 庸博、矢幡 秀昭、加藤 聖子
(九州大学産婦人科)
- ES-II-11** 新規手術実施におけるシミュレーションの有用性と限界—EXIT の1例から—
松澤由記子、谷垣 伸治、西ヶ谷順子、岩下 光利、小林 陽一
(杏林大学産科婦人科)
- ES-II-12** 当院における胎盤遺残症例に対する鏡視下手術の適応についての検討
吉泉 絵理、三村 貴志、小田原 圭、宮村 知弥、西井 彰悟、
天神林友梨、島田 佳苗、長島 稔、飯塚 千祥、宮本 真豪、
小貫麻美子、関沢 明彦、松本 光司
(昭和大学病院)

第3会場 (6F 606)

一般演題

2月3日(日) 8:00～8:45

第3会場 6F 606

子宮体癌 1

座長：京 哲 (島根大学産科婦人科)
横山 良仁 (弘前大学産婦人科学講座)

O-II-19

当院における子宮内膜異型増殖症における腹腔鏡下子宮全摘術の検討

坂井 健良、山上 亘、早乙女啓子、同前 愛、平野 卓朗、
真壁 健、吉浜 智子、千代田達幸、野村 弘行、片岡 史夫、
阪埜 浩司、青木 大輔
(慶應義塾大学医学部産婦人科学教室)

O-II-20

リンパ節転移低リスクの子宮体癌に対するリンパ節郭清省略の妥当性についての検討

朝野 拓史、小林由佳子、野崎 綾子、井平 圭、三田村 卓、
金野 陽輔、加藤 達矢、小林 範子、武田 真人、工藤 正尊、
渡利 英道
(北海道大学病院婦人科)

O-II-21

当院における腹腔鏡下子宮体癌手術の治療成績

藤原 聡枝、寺井 義人、寺田 信一、古形 祐平、田中 良道、
田中 智人、佐々木 浩、恒遠 啓示、大道 正英
(大阪医科大学産婦人科)

O-II-22

子宮体癌における準広汎子宮全摘出術の有用性に関する検討

山口 宗影¹⁾、富永茉莉子¹⁾、齋藤 文誉¹⁾、高石 清美¹⁾、本原 剛志¹⁾、
坂口 勲¹⁾、宮原 陽¹⁾、本田 律生¹⁾、田代 浩徳²⁾、大場 隆¹⁾、
片渕 秀隆¹⁾
(熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学¹⁾、熊本大学大学院生命科学研究部母子看護学²⁾)

O-II-23

傍大動脈リンパ節郭清術における卵巣動静脈切除の要否を検証する

松原 翔、棚瀬 康仁、穂西 実加、長安 実加、岩井 加奈、
新納恵美子、山田 有紀、川口 龍二、佐道 俊幸、小林 浩
(奈良県立医科大学附属病院)

子宮体癌 2

座長：永瀬 智 (山形大学産科婦人科学講座)
村松 俊成 (東海大学医学部附属八王子病院産婦人科)

- O-II-24** 内臓逆位を伴った子宮体癌に対してロボット支援下手術を施行した一例
矢嶋 秀彬、近藤 英司、平田 徹、吉田 健太、谷口 僚、
牧野麻理恵、伊藤 瑞希、松本 剛史、古橋 美美、真川 祥一、
真木晋太郎、竹内 紗織、田中 博明、田畑 務、池田 智明
(三重大学医学部産科婦人科学講座)
- O-II-25** 性交経験のない高度肥満の子宮体癌患者に対し、ロボット支援子宮全摘術を施行した1例
石川 博士¹⁾、三橋 暁¹⁾、羽生 裕二¹⁾、塙 真輔¹⁾、佐々木 寛²⁾、
生水真紀夫¹⁾
(千葉大学大学院医学研究院生殖医学¹⁾、千葉徳洲会病院婦人科²⁾)
- O-II-26** 馬蹄腎を有する子宮体癌症例に対し後腹膜鏡下傍大動脈リンパ節郭清術を施行した一例
古郡 恵、吉田 浩、榑 知子、小河原由貴、牛尾江実子、
石川 玲奈、村田 千恵、濱田 春、谷岡 沙紀、星野亜希子、
岩泉しず葉、安藤 紀子、茂田 博行
(横浜市立市民病院)
- O-II-27** 腹腔鏡下子宮全摘術施行後7か月で再発した子宮体癌の1例
井上 佳代、鏑本 浩志、佐伯信一郎、柴原 浩章
(兵庫医科大学病院産科婦人科学教室)
- O-II-28** 右鼠径リンパ節転移を認めた子宮体部低異型度類内膜腺癌 IVB 期 1 例の治療経験
菅野 俊幸、堀部 悠、小平 賢介、阿部 結貴、高橋 伸子、
秋澤 叔香、中林 章、熊切 順
(東京女子医科大学産婦人科学講座)
- O-II-29** 側副血行路温存に苦慮したアンチトロンビン欠損症合併子宮体癌の1例
池田真利子、山口 祐、山本 晃人、川瀬里衣子、黒瀬 圭輔、
竹下 俊行
(日本医科大学付属病院女性診療科・産科)

外陰腫瘍・腔腫瘍

座長：齋藤 俊章（九州がんセンター婦人科）

児玉 順一（広島市立広島市民病院産婦人科）

O-II-30 外陰癌手術手技に関する考察

【教育演題】

北出 尚子、愛甲 碧、前之原章司、富田 友衣、長山 利奈、
有吉 和也、園田 顕三、岡留 雅夫、齋藤 俊章
(九州がんセンター婦人科)

O-II-31 炭酸ガスレーザー子宮頸部円錐切除術 161 例の検討（主に手術手技留意点）

【教育演題】

飯野 孝一、飯野 譲二、北見 尚之、井上 丈彦、渡邊 史、
安田 允
(飯野病院)

O-II-32 子宮頸部円錐切除術後止血操作を要する出血の頻度、予測因子に対する後方視的研究

平川 八大、二神 真行、三浦 理絵、大石 舞香、當麻 絢子、
松本 麻未、横山 良仁
(弘前大学医学部附属病院産婦人科)

O-II-33 腔原発無色素性悪性黒色腫に対して前方除臓術、TRAM-flap、大網充填術を施行した一例

平山 貴士、山口 舞子、藤野 一成、楠木 総司、寺尾 泰久、
板倉 敦夫
(順天堂大学)

O-II-34 センチネルリンパ節の陰性の腔悪性黒色腫の手術手法

山口乃里子、松本 夏生、松田 祐奈、下舞和貴子、中島あかり、
齋藤 良介、嘉屋 隆介、森本 恵爾、高梨 裕子、磯西 成治
(東京慈恵会医科大学附属第三病院)

O-II-35 尿道圧排性外陰部筋腫に対し切除および Martius flap 法を用いた尿道周囲再建術の一例

小林 暁子、工藤 梨沙、西野 幸治、西川 伸道、関根 正幸、
榎本 隆之
(新潟大学医歯学総合研究科産科婦人科)

子宮頸癌 2

座長：齋藤 豪（札幌医科大学産婦人科）
田中 京子（東邦大学産婦人科学講座）

- O-II-36** 広汎性子宮頸部全摘術の適応とその予後についての検討
池田 悠至¹⁾、中島 隆広¹⁾、仲尾 岳大¹⁾、松本 陽子²⁾、有本 貴英²⁾、
織田 克利²⁾、武谷 千晶¹⁾、千島 史尚¹⁾、佐藤美紀子¹⁾、川名 敬¹⁾
（日本大学医学部附属板橋病院¹⁾、東京大学医学部附属病院²⁾）
- O-II-37** 子宮頸癌Ⅰ期に対する広汎性子宮頸部摘出術後の妊娠・周産期予後に関する検討
中島 隆広¹⁾、小林 理¹⁾、新屋 芳里¹⁾、仲尾 岳大¹⁾、松本 陽子²⁾、
有本 貴英²⁾、織田 克利²⁾、東 裕福¹⁾、池田 悠至¹⁾、小松 篤史¹⁾、
佐藤美紀子¹⁾、千島 史尚¹⁾、川名 敬¹⁾
（日本大学医学部附属板橋病院産婦人科¹⁾、東京大学産科婦人科²⁾）
- O-II-38** LEGH と MDA の鑑別が困難であり腹腔鏡下準広汎子宮全摘出術を施行し MDA と判明した1例
原野 尚美¹⁾、坂本 優¹⁾、小池 勇輝¹⁾、馬屋原健司¹⁾、田中 忠夫¹⁾、
岡本 愛光²⁾
（公益社団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院婦人科¹⁾、東京慈恵会医科大学産婦人科学講座²⁾）
- O-II-39** ロボット支援下広汎子宮全摘術後にポートサイト膿瘍を形成した一例
徳永 英樹¹⁾、辻 圭太¹⁾、島田 宗昭¹⁾、渡邊 善¹⁾、新倉 仁²⁾、
八重樫伸生¹⁾
（東北大学病院婦人科¹⁾、仙台医療センター産婦人科²⁾）
- O-II-40** 完全子宮脱を契機に手術を行い、術後子宮頸癌が判明した一例
三浦 理絵、二神 真行、高林 杏奈、松本 麻未、當麻 絢子、
大石 舞香、平川 八大、横山 良仁
（弘前大学医学研究科産科婦人科学講座）
- O-II-41** 慢性関節リウマチによる上位頸椎病変を呈し手術不適応となった子宮頸癌 IB2 期の一例
中嶋 理恵、岡宮 綾子、間邊 貴俊、檜山 知紗、檜山 知明、
飯田 哲士、呉屋 憲一、前田 大伸、村松 俊成
（東海大学医学部附属八王子病院）
- O-II-42** 治療に難渋した子宮留膿症穿孔による汎発性腹膜炎の1例
田中 秀明、藤本 裕基、前田千花子、高村 志麻、奥村 敦子、
下村 裕司、伊藤 充彰
（春日井市民病院）

LS4

進行卵巣がんに対する Aggressive surgery

ー ドキソルビシン塩酸塩 リボゾーム注射剤の話題も含めてー

楯 真一 (千葉大学大学院医学研究院生殖医学講座)

座長: 信田 政子 (東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

共催: 持田製薬株式会社

一般演題

2月3日(日) 13:25～14:25

第3会場 6F 606

症例・その他

座長: 中村圭一郎 (岡山大学産科婦人科)

信田 政子 (東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

O-II-43

生体腎移植術後症例における婦人科腹腔鏡下手術の実際

秋澤 叔香、藤間 千尋、村田 周子、鈴木 優人、堀部 悠、
小平 賢介、菅野 俊幸、高橋 伸子、中林 章、熊切 順
(東京女子医科大学医学部産婦人科)

O-II-44

腹腔鏡下に摘出した後腹膜神経鞘腫の一例

高倉 正博、大阪 康宏、柴田 健雄、高田 笑、佐伯 佳彦、
坂本 人一、山田 薫、藤田 智子、高木 弘明、笹川 寿之
(金沢医科大学産科婦人科)

O-II-45

子宮全摘出後、卵巣嚢胞腺腫が疑われた低異形度虫垂粘液性腫瘍 (LAMN) の一例

戸枝 満¹⁾、白根 晃¹⁾、手石方康宏¹⁾、市川 冬輝¹⁾、濱崎洋一郎¹⁾、
菅野 潔¹⁾、柳井しおり¹⁾、澤田 麻里¹⁾、坂手慎太郎¹⁾、紀平 知久¹⁾、
太田 啓明¹⁾、西内 敏文¹⁾、安藤 正明¹⁾、浅川 徹²⁾、國友 忠義³⁾
(倉敷成人病センター産婦人科¹⁾、倉敷成人病センター放射線科²⁾、
倉敷成人病センター病理診断科³⁾)

O-II-46

広汎性卵巣浮腫に対し腹腔鏡下手術を行い卵巣温存し得た1例

栗山恵里沙、原 周一郎、別宮 若菜、南川 麻里、松川 淳、
向田 幸子、関川 佳奈、益子 尚子、大久保はる奈、佐藤 美和、
奥野さつき、浅井 哲、竹本 周二、田島 博人、浅田 弘法、
鈴木 公明、吉村 泰典
(新百合ヶ丘総合病院産婦人科)

O-II-47

全腹腔鏡下子宮全摘術 (TLH) 後3カ月目に膈断端離開部より小腸脱出を呈した1症例

間邊 貴俊、檜山 知明、岡宮 綾子、中島 理恵、檜山 知紗、
飯田 哲士、呉屋 憲一、前田 大伸、村松 俊成
(東海大学医学部附属八王子病院)

O-II-48 当科における慢性骨盤痛に対する腹腔鏡下手術
小舘 英明、金川 明功、田中理恵子、勘野 真紀、野村 英司
(王子総合病院産婦人科)

O-II-49 骨盤内鬱血症候群による慢性骨盤痛に対して観血的手術が奏功した一例
松本 有美、松田 淑恵、平田貴美子、高橋真理子、小林 昌
(公立甲賀病院産婦人科)

一般演題

2月3日(日) 14:25～15:05

第3会場 6F 606

合併症対策・その他

座長:喜多 恒和 (奈良県総合医療センター周産期母子医療センター兼産婦人科)

O-II-50 後腹膜リンパ節郭清術後の腹腔内ドレーン留置期間についての検討
内田亜紀子、大隅 大介、木村 広幸、齋藤 裕司
(独立行政法人国立病院機構北海道医療センター婦人科)

O-II-51 当施設における後腹膜腔ドレーン留置後のドレーン刺入部位感染の現状と対策
西村 朗甫、山本 直、本田 律生、岩越 裕、本原 剛志、
齋藤 文誉、山口 宗影、大場 隆、片渕 秀隆
(熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学)

O-II-52 子宮支持装置による穿孔後の妊娠許可はどうするとよいか：穿孔後に生児を得た1例
竹原 功、松尾 幸城、堀川 翔太、渡辺 紗奈、西村 杏子、
深瀬 実加、渡邊 憲和、川越 淳、堤 誠司、永瀬 智
(山形大学産科婦人科)

O-II-53 婦人科領域においてVTE治療にフォンダパリヌクスとDOACの併用は有効である
横道 憲幸、吉岡 範人、久慈 志保、出浦伊万里、大原 樹、
鈴木 直
(聖マリアンナ医科大学)

O-II-54 腹腔鏡手術におけるアドスプレーの使用経験
田中 雄大¹⁾、藤田 裕彰¹⁾、北山 玲子¹⁾、岸田 達朗¹⁾、中山 洋¹⁾、
石井 博樹²⁾
(メディカルパーク湘南¹⁾、メディカルパーク二俣川²⁾)

企業展示・ビデオ上映 (6F 601+ ロビー)

企業展示・ビデオ上映

2月3日(日) 8:00～16:00

6F 601+ ロビー